

令和2年 三重県議会定例会
予算決算常任委員会戦略企画雇用経済分科会 説明資料
目次

◎議案補充説明

(1) 議案第2号

「令和2年度三重県一般会計予算」【戦略企画部関係】について

..... 1

(2) 議案第72号

「令和元年度三重県一般会計補正予算(第9号)」【戦略企画部関係】について

..... 11

(3) 議案第28号

「三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援基金条例の一部を改正

する条例案」について

..... 13

令和2年3月9日
戦略企画部

(1) 議案第2号「令和2年度三重県一般会計予算」【戦略企画部関係】について

戦略企画部

令和2年度当初予算のポイント・主要事業

1 予算編成にあたっての基本的な考え方

令和2年度は、「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画（仮称）」（以下「第三次行動計画」という。）がスタートする年にあたるため、計画に掲げた目標の達成に向けた取組を的確に推進し、その成果を県民に届けることが求められます。

そのため、戦略企画部では、「三重県経営戦略会議」や「三重県地方創生会議」の意見をふまえ、「第三次行動計画」の着実な進行管理を図ります。

また、若者の県内定着をより一層促進するため、大学生等の奨学金返還額の一部を助成する制度について、助成対象要件を拡充し、より効果的なものとなるよう取り組みます。

さらに、改訂する「三重県広聴広報アクションプラン」に基づき、戦略的・計画的な広聴広報活動の進展を図ります。

2 主な重点項目

(1) (一部新) 地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業

予算額 28,751千円 [戦略企画総務課 (224-2009)]

若者の県内定着を促進するため、大学生等の奨学金返還額の一部を助成する制度について、過疎地域などの指定地域への居住等を条件とするこれまでの枠組みに加え、新たに県内での居住及び県内主要産業への就業等を条件とする枠組みを創設し、制度の充実を図ります。

(2) (一部新) 行動計画進行管理事業

予算額 7,713千円 [企画課 (224-2025)]

「三重県経営戦略会議」や、「三重県地方創生会議」等の意見をふまえ、「第三次行動計画」ならびに「第2期三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な進行管理を図ります。

また、社会情勢の変化や国の動きをふまえ、「三重県国土強靱化地域計画」の改訂を進めるとともに、県内市町における国土強靱化地域計画の策定に向けた支援を行います。

さらに、地方創生の実現に向けての大きな原動力となるSDGsについて、県の取組の情報発信や普及啓発を行うとともに、脱炭素社会推進に若者の声を取り入れるしくみを作ります。

(3) 未来につなぐ平和発信事業

予算額 870千円 [戦略企画総務課 (224-2009)]

被爆地広島との交流等を通じて、被爆・戦争関係資料を展示するとともに、県内の若者に平和の尊さを伝えていく機会を設けます。

(4) (一部新) 広域連携推進費

予算額 13,224 千円

[政策提言・広域連携課 (224-2089)]

全国知事会等に参画し、広域的課題解決に向け、他の自治体等と連携した取組を行います。

また、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催期間中等に各地域で設置される「応援村 OUEEN-MURA」にあわせて、県民参加型のイベントを実施します。

(5) 広聴広報アクションプラン推進事業

予算額 17,064 千円 [広聴広報課 (224-2031)]

三重県が魅力的な地域として認知され、県外の若者等に移住先の候補地として選定されるよう、テレビ、雑誌等のマスメディアに対する取材誘致や、ウェブメディアを活用した情報発信を行います。また、さらなる県の認知度向上・イメージアップに向けて、ソーシャルメディアの活用や県プロモーションサイトの運営を行います。

(6) 国勢調査費

予算額 824,858 千円 [統計課 (224-2044)]

人および世帯にかかる基本的項目を調査し、その実態に関する統計を作成することで、各種行政施策の基礎資料を得ることができるよう、県内に常住するすべての人を対象に国勢調査を実施します。

地域の未来と若者の活躍に向けた高等教育機関の充実

予算額 29,589千円

戦略企画総務課 224-2009

県内の若者が進学や就職する際に、県内を選択してもらえよう、県内高等教育機関の魅力向上・充実の取組を進めるとともに、大学生等の奨学金返還額の一部を助成することなどを通じて、三重県で学び、働き、住み活躍する若者を増加させていきます。

高等教育機関連携推進事業 予算額 838千円

「高等教育コンソーシアムみえ」の取組推進

県内の14高等教育機関と三重県で構成する「高等教育コンソーシアムみえ」において、「食と観光実践」・「三重県の歴史と文化」等の「三重を知る」共同授業、単位互換等に取り組み、県内高等教育機関の魅力の向上を図ります。

【令和元年度の取組状況】

- ・「三重を知る」共同授業
8科目を5大学228名が受講
- ・単位互換制度
7大学43科目で開放
- ・学生の地域活動の参加促進



「三重を知る」共同授業のフィールドワークで、海女さんから体験談等を学ぶ学生

学びの選択肢拡大事業

県内での学びの選択肢の拡大に向け、県外大学との連携に向けた情報収集や関係づくりを進めます。

多分野産学官連携推進事業

若者から選ばれるしごとの創出や働く場の魅力向上につながるよう、県内高等教育機関相互や産学官のネットワークを活用して、分野の枠を越えて連携した取組を推進します。

(一部新) 地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業 予算額 28,751千円

県内学生及び県外へ進学した学生等の県内への居住を促進するため、大学生等の奨学金返還額の一部を助成します。

【制度の概要】

- 助成額 奨学金総額の1/4(上限100万円)
- 助成条件 4年間居住で、1/3を交付。8年間居住で2/3を交付。
- 募集人数 40名
- 応募資格 就業先が決まっていない方。
・日本学生支援機構第一種奨学金(無利子)を借入れ、返還予定または返還中の方(ただし、第二種奨学金は対象外)

【制度の充実(前年度からの変更点)】

- ・過疎地域などの指定地域への居住等を条件とするこれまでの枠組みに加え、新たに県内での居住及び県内主要産業への就業等を条件とする枠組みを創設
- ・既卒者(「大学等卒業後3年以内」かつ「Uターン」)を新たな支援対象として追加

三重県で学び、働き、住み活躍する若者の増加

「みえ県民カビジョン」の推進

予算額 221,139千円

企画課①②	224-2025
戦略企画総務課③④⑤	224-2009
政策提言・広域連携課⑥⑦	224-2089

県民の皆さんとの協創により、新たにSociety 5.0及びSDGs（持続可能な開発目標）の視点を取り入れた「みえ県民カビジョン・第三次行動計画（仮称）」並びに「第2期三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」等の的確な進行管理を図ります。また、県境を越えて取り組むべき広域的課題の解決に向け、全国知事会等に参画し、他の自治体と連携した取組を行います。

「みえ県民カビジョン」の進行管理

①（一部新）行動計画進行管理事業

予算額 7,713千円

- ・「三重県経営戦略会議」や「三重県地方創生会議」等の意見等をふまえ、「第三次行動計画」ならびに「第2期三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な進行管理を図ります。
- ・「三重県国土強靱化地域計画」の改訂を進めるとともに、県内市町の国土強靱化地域計画策定を支援します。
- ・地方創生の実現に向けての大きな原動力となるSDGsについて、県の取組の情報発信や普及啓発を行うとともに、脱炭素社会推進に若者の声を取り入れるしくみを作ります。

（これらの取組をモデル事業の一部として、国の「SDGs未来都市」に提案していきます。）



②計画推進諸費

予算額 4,081千円

県民の皆さんの幸福実感の推移等を把握し、県政の運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を行います。

③番号制度等整備関係諸費

予算額 153,002千円

マイナンバー制度が円滑に運用されるよう、次期システム更改等を適切に行います。

④未来につなぐ平和発信事業

予算額 870千円

被爆地広島との交流などを通じて、県内の若者に平和の尊さを伝えていく機会を設けます。

⑤人づくり政策推進費

予算額 129千円

知事と教育委員会が協議する「総合教育会議」を開催し、教育・人づくり政策を推進していきます。

広域連携の推進

⑥（一部新）広域連携推進費

予算額 13,224千円

- ・全国知事会等に参画し、広域的課題の解決に向け、他の自治体等と連携した取組を行います。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催期間中等に各地域で設置される「応援村 OUEEN-MURA」にあわせて、県民参加型のイベントを行います。

⑦中部圏・近畿圏連携強化費

予算額 2,928千円

中部圏・近畿圏の知事会等に参画し、広域的課題の解決に向け、他の自治体等と連携した取組を行います。



国への政策提言活動の様子

広聴広報の充実

予算額 1,238,336千円

広聴広報課 ①②③④⑤⑥
統計課 ⑦
情報公開課 ⑧

県民の皆さんの県に対する理解や共感、信頼が深まり、県政への積極的な参画や提案など、協創の三重づくりが進むよう、県民の皆さんとの接点の拡大と充実を図ります。

戦略的なプロモーションの推進(広聴広報課 224-2031)

①広聴広報アクションプラン推進事業 17,064千円

「三重県広聴広報アクションプラン」に基づき、戦略的・計画的な広報活動および政策形成につながる広聴活動の実現に取り組みます。

2つの取組視点

拡散性の高い情報コンテンツづくり

メディアの効果的な活用

県民の皆さんの理解、共感が得られ、行動につながる情報発信を推進

さまざまな広報媒体を効果的に組み合わせたメディアミックスでの情報発信

3つの戦略テーマ

戦略的なプロモーションの推進

メディアミックスによる
広聴広報活動の充実

「質」の高い情報発信に向けた体制づくり

- ・「拡散性の高い情報コンテンツづくり」の視点で、県プロモーションサイト「つづきは三重で」での情報発信
- ・首都圏等におけるマスメディアを活用した県の魅力発信
- ・若者への訴求力の高いウェブメディアでの情報発信

- 広報紙「県政だより みえ」の発行
⇒②県政情報発信事業
- パブリシティによる情報発信の強化
⇒③報道等事業
- テレビ・ラジオ等の電波広報の発信
⇒④電波広報事業
- 県ウェブサイトの効率的な運用
⇒⑤インターネット情報提供推進事業
- 県民の声を県政に生かす取組
⇒⑥広聴体制充実事業

- ・広聴広報会議等で各種広聴広報ツールの周知や部局間の情報の共有
- ・職員研修を実施することで情報発信力や広聴機能の強化
- ・全庁が一体となった戦略的・計画的な広聴広報活動を展開

効果的な広聴広報機能の推進(広聴広報課 224-2031、2788、2028、2647)

県政だより みえやテレビ・ラジオなど様々な媒体を活用し県政情報を県民に届ける取組

- ② 県政情報発信事業
予算額 110,458千円
- ③ 報道等事業
予算額 7,845千円

各種広報媒体の特性を生かしたより効果的・効率的な県政情報の発信を行うとともに、パブリシティによる情報発信の強化を行います。また、校正ソフト、知事定例会見等の会議録作成システムを導入し、業務負担および労務コストの削減を図ります。

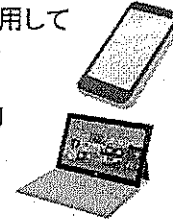
- ④ 電波広報事業
予算額 59,926千円

テレビ・ラジオという電波広報媒体が持つ「情報の速報性・同時性」、「映像による説得性」などの特性を生かし、県の施策、事業等をわかりやすくリアルタイムで発信します。



- ⑤ インターネット情報提供推進事業
予算額 31,033千円

ウェブシステムを適切に運用し、県民の皆さんがインターネットを利用して必要な県政情報を効果的・効率的に入手できるよう取り組みます。



県民の声を県政に生かす取組

- ⑥ 広聴体制充実事業
予算額 13,352千円

県民ニーズを的確に把握し、県政への反映に活用できるよう、「県民の声データベースシステム」の効果的な運用や職員研修の実施など、全庁的な広聴機能の充実を図ります。

統計情報の効果的な発信と活用の促進
(統計課 224-2044)

- ⑦ 国勢調査費
予算額 824,858千円

人および世帯にかかる基本的項目を調査し、その実態に関する統計を作成することで、各種行政施策の基礎資料を得ることができるよう、県内に常住するすべての人を対象に調査を実施します。



行政情報の積極的な公開と個人情報の適正な保護
(情報公開課 224-2071)

- ⑧ 情報公開・個人情報保護制度運営費
予算額 4,535千円

職員研修の実施や職員からの相談等への対応を通じて、情報公開・個人情報保護制度に対するより一層の理解と意識の向上を図り、両制度の適正な運用に努めます。



3 その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：学びの充実》</p> <p>〈施策名：（226）地域の未来と若者の活躍に向けた高等教育機関の充実〉</p> <p>1 高等教育機関連携推進事業 838千円</p> <p> 【(22601) 県内高等教育機関の魅力向上・充実】</p> <p> 【(22602) 県内高等教育機関と取り組む産学官連携の推進】</p> <p>（第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費）</p> <p>三重で学ぶ学生を増やすため、「高等教育コンソーシアムみえ」の取組や県内高等教育機関について情報発信等を行うとともに、県内での学びの選択肢の拡大に向け、県外大学との連携に向けた情報収集や関係づくりに取り組めます。</p> <p>また、若者から選ばれるしごとの創出や働く場の魅力向上のため、県内外の高等教育機関と連携・協力しながら、産学官が分野の枠組みを越えて連携した取組を推進します。</p> <p>《行政運営の取組》</p> <p>〈行政運営名：（1）「みえ県民カビジョン」の推進〉</p> <p>1 計画推進諸費 4,081千円</p> <p> 【(40101) 「みえ県民カビジョン」の進行管理】</p> <p>（第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費）</p> <p>県民の皆さんの幸福実感の推移等を把握し、県政の運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を行います。</p> <p>2 番号制度等整備関係諸費 153,002千円</p> <p> 【(40101) 「みえ県民カビジョン」の進行管理】</p> <p>（第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費）</p> <p>マイナンバー制度が円滑に運用されるよう、次期システム更改等に適切に対応するとともに、個人情報保護等に配慮しつつ、関係部局と連携した制度への的確な対応等を行います。</p>	<p>戦略企画総務課 (224-2009)</p> <p>企画課 (224-2025)</p> <p>戦略企画総務課 (224-2009)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>3 人づくり政策推進費 129 千円 【(40101)「みえ県民カビジョン」の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 知事と教育委員会が協議する総合教育会議を開催し、教育・人づくり政策を推進します。</p>	<p>戦略企画総務課 (224-2009)</p>
<p>4 中部圏・近畿圏連携強化費 2,928 千円 【(40102) 広域連携の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 1 企画調整費) 中部圏・近畿圏の知事会等に参画し、広域的課題解決に向け、他の自治体等と連携した取組を行います。</p>	<p>政策提言・広域連携課 (224-2089)</p>
<p>〈行政運営名： (5) 広聴広報の充実〉</p>	
<p>1 (一部新) 県政情報発信事業 110,458 千円 【(40501) 効果的な広聴広報機能の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費) 県民の皆さんが、利用しやすい方法でより確実に情報が入手できるよう、広報紙「県政だより みえ」や定期刊行物(フリーペーパー)等を活用して、県の情報を提供します。また、新たに校正ソフトを導入し、県が情報発信する文章の適正化の向上および労務コストの削減を図ります。</p>	<p>広聴広報課 (224-2788)</p>
<p>2 報道等事業 7,845 千円 【(40501) 効果的な広聴広報機能の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費) 県政情報を迅速かつ幅広く周知するため、ニュース性のあるタイムリーな情報提供に努めるなど、積極的にマスメディアを活用したパブリシティ活動による情報発信を行います。また、知事定例会見等の会議録作成に AI を活用し、業務負担および労務コストの削減を図ります。</p>	<p>広聴広報課 (224-2028)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>3 電波広報事業 59,926 千円</p> <p>【(40501) 効果的な広聴広報機能の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費)</p> <p>県政の重要課題や取組、県主催イベント、イメージアップにつながる県の魅力をより多くの視聴者に届けるため、テレビの情報番組で効果的に発信します。また、県政情報や生活情報、安全・安心、防災情報などをラジオでタイムリーに発信します。</p>	<p>広聴広報課 (224-2788)</p>
<p>4 インターネット情報提供推進事業 31,033 千円</p> <p>【(40501) 効果的な広聴広報機能の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費)</p> <p>県民の皆さんが、必要な情報を確実に入手できるよう、県ウェブサイトを活用して、県の情報を効果的・効率的に提供します。</p>	<p>広聴広報課 (224-2031)</p>
<p>5 広聴体制充実事業 13,352 千円</p> <p>【(40501) 効果的な広聴広報機能の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費)</p> <p>県民の皆さんから寄せられる意見から県民ニーズを的確に把握し、県政運営に反映できるよう、「みえ出前トーク」等の効果的な運用や職員研修の実施等、全庁的な広聴機能の充実を図ります。</p>	<p>広聴広報課 (224-2647)</p>
<p>6 統計情報編集費 942 千円</p> <p>【(40503) 統計情報の効果的な発信と活用の促進】</p> <p>(第2款 総務費 第3項 統計調査費 1 統計調査総務費)</p> <p>県民の皆さんや自治体・企業・教育研究機関等が統計情報を利活用できるよう、統計情報を編集し、県統計情報のインターネット上の総合窓口である「みえ DataBox」や刊行物で提供します。</p>	<p>統計課 (224-3051)</p>
<p>7 情報公開・個人情報保護制度運営費 4,535 千円</p> <p>【(40504) 行政情報の積極的な公開と個人情報の適正な保護】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 6 情報公開費)</p> <p>職員研修の実施や職員からの相談等への対応を通じて、情報公開・個人情報保護制度に対するより一層の理解と意識の向上を図り、両制度の適正な運用に努めます。</p>	<p>情報公開課 (224-2071)</p>

1

(2) 議案第72号「令和元年度三重県一般会計補正予算(第9号)」【戦略企画部関係】について

議案第72号「令和元年度三重県一般会計補正予算(第9号)」主要項目一覧表

(単位:千円)

款 項 目	事 業 目	補正前の額	補正額	補正後の 予算額	補正の概要
一般会計		1,724,098	△ 16,208	1,707,890	
(第2款) 総務費		1,724,098	△ 16,208	1,707,890	
(第2項) 企画費		1,199,952	△ 9,682	1,190,270	
(第1目) 企画調整費		838,763	5,661	844,424	
	給与費				
	人件費	721,279	9,050	730,329	戦略企画部職員(統計課除く)の給料及び手当等の所要額の精査による増
(第3目) 企画費		62,101	△ 7,472	54,629	
	行動計画推進費				
	行動計画進行管理事業費	25,782	△ 4,781	21,001	第三次行動計画の策定に係る所要額の精査による減
(第4目) 広聴広報費		270,126	△ 7,025	263,101	
	広報費				
	県政情報発信事業費	99,387	△ 4,780	94,607	県広報紙による情報発信に係る所要額の精査による減
(第3項) 統計調査費		524,146	△ 6,526	517,620	
(第1目) 統計調査総務費		251,537	△ 1,636	249,901	
	統計関係総務費				
	人件費	240,554	△ 19	240,535	統計課職員の給料及び手当等の所要額の精査による減
(第2目) 統計調査費		272,609	△ 4,890	267,719	
	農林統計費				
	農林業センサス費	105,026	△ 4,507	100,519	統計調査に係る所要額の精査による減

(3) 議案第28号「三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援基金条例の一部を改正する条例案」について

1 改正理由

若者の三重県内への定着を一層促進するため、過疎地域などの指定地域への居住等を条件とするこれまでの枠組みに加え、令和2年度から、県内での居住及び県内主要産業への就業等を条件とする枠組みを創設し、制度の充実を図ることから、大学生等の奨学金返還額の一部を助成する条件についての規定を整備するものです。

2 改正内容

三重県内での居住かつ就業（規則で定める産業への就業に限る。）等の条件を追加します。

改 正 案	現 行
(目的) 第一条 三重県内の規則で定める地域での居住等又は三重県内での居住かつ就業(規則で定める産業への就業に限る。)等を条件として、大学生等の奨学金の返還額の一部を助成することにより、若者の三重県内への定着を促進するための事業に要する経費の財源に充てるため、三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援基金(以下「基金」という。)を設置する。	(目的) 第一条 三重県内の規則で定める地域での居住等を条件として、大学生等の奨学金の返還額の一部を助成することにより、若者の三重県内への定着を促進するための事業に要する経費の財源に充てるため、三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援基金(以下「基金」という。)を設置する。

3 施行期日

令和2年4月1日